

様式 4

<p style="text-align: center;">令和元年度第 5 回</p> <p style="text-align: center;">富士見市市民参加及び協働推進委員会</p> <p style="text-align: center;">議事録</p>						
日 時	令和 2 年 1 月 2 2 日 (水)		開会	午後 7 時 0 0 分		
			閉会	午後 8 時 3 6 分		
場 所	富士見市役所 2 階 市長公室					
出席者	委 員	松島委員長	朝賀副委員長	長ヶ原委員	高野委員	鈴木(美)委員
		○	○	○	○	欠
		東海林委員	鈴木(将)委員	桑原委員	小森委員	平木委員
		○	○	○	○	○
	事務局	協働推進課 荒田課長、石川副課長、赤田主査、久保田主事				
公 開 ・ 非 公 開	公開 (傍聴者なし)					
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 令和元年度審議会等設置状況調査結果報告</p> <p>(2) 富士見市協働事業提案制度の進捗状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 3 0 年度採択協働事業の完了報告 ・令和元年度協働事業候補の選定結果報告 <p>(3) 富士見市協働事業提案制度の見直しについて</p> <p>(4) その他</p> <p>4 閉会</p>					

議 事 内 容

荒田課長	<p>1 開 会 開会あいさつ</p>
委員長	<p>2 委員長あいさつ あいさつ</p>
事務局	<p>3 議 題 富士見市市民参加及び協働推進委員会条例第6条第1項の定めにより、松島委員長が議長となり、議事を進行した。</p> <p>(1) 令和元年度審議会等設置状況調査結果報告 資料1 審議会等の委員比率について（令和元年10月1日現在）</p> <p>資料に基づき説明。今後も公募委員、女性委員の選任に努めるよう、各所属へ働きかけていく。</p> <p>○公募委員の選任状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審議会等数：23件／全45件 ・ 人数：45人／全554人 ・ 比率：8.1% <p>○女性委員の選任状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審議会等数：43件／全45件 ・ 人数：176人／全554人 ・ 比率：31.8% <p>○現在委員を任命していない審議会等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10件
委 員	<p><質疑・意見> 女性委員比率が60%を超えている審議会が3件あるが、その理由は何か。</p>
事務局	<p>主に、審議会の性質上、関係団体に女性が多いことが挙げられる。</p>
委 員	<p>女性委員比率の低い審議会等も報告書に記載してほしい。また、公募委員と女性委員の相関性はどうなっているのか、検証した方がよい。</p>
事務局	<p>次年度以降、検討したい。</p>

事務局	<p>(2) 富士見市協働事業提案制度の進捗状況報告</p> <p>・平成30年度採択協働事業の完了報告</p> <p>今年度実施している2事業について報告。</p> <p>○事業「富士見ぞう列車がやってきたコンサート」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンサート開催日：令和元年8月31日（土） ・市民公募合唱団参加者数：64名 ・当日来場者数：540名超 ・事業完了 <p>○事業「ミニ鉄道運転会40周年記念車両製作」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両色ぬりイベント開催日：令和元年12月14日（土） ・イベント参加者数：12名（小学生8名・保護者4名） ・外装デザイン：一般公募し、応募された市民のデザインを採用 <p>○事業報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和2年5月20日（水）午後7時～ ・場所：市役所1階 全員協議会室
委員	<p><質疑・意見></p> <p>事業報告会を傍聴できるのか。</p>
事務局	<p>公開で開催するため、傍聴は可能である。</p>
委員	<p>事業報告会の際には、コンサートの映像が見られるとよい。</p>
事務局	<p>実施団体等と調整したい。</p>
事務局	<p>・令和元年度協働事業候補の選定結果報告</p> <p>令和元年度市民提案型協働事業プレゼンテーションで提案された事業『みずほ台駅開設の日をみんなで祝う「みずほ台の日」』については、本委員会による選考に関する意見を踏まえ、庁内委員会（令和元年11月28日開催）で協議した結果、協働事業候補に選定した。選定結果を市長へ報告し、令和2年度一般会計予算が内示されたことを受け、令和2年1月17日付で提案者及び担当課へ通知した。</p> <p><質疑・意見></p> <p>なし</p> <p>(3) 富士見市協働事業提案制度の見直しについて</p> <p>資料2 協働事業提案制度の流れ</p> <p>資料3 採択協働事業の実施にあたって(実施団体向けパンフレット)</p>

- 資料 4 富士見市協働事業提案制度実施要綱
- 資料 5 富士見市採択協働事業補助金交付要綱
- 資料 6 富士見市協働事業提案制度完了報告書
「富士見ぞう列車がやってきたコンサート」
- 資料 7 富士見市採択協働事業補助金実績報告書
「富士見ぞう列車がやってきたコンサート」
- 資料 8 富士見市協働事業提案制度 協働事業報告
「座敷ぼうき製作技能伝承者の育成事業」
- 資料 9 協働事業提案制度 提案事業一覧
(市民提案型協働事業・行政提案型協働事業)

事務局

前回の会議で説明した現在把握している本制度の課題4点のうち、「手続きの煩雑さ」に関して、制度の流れや提出書類等について、資料に基づき説明。

前回の会議で提案したアンケート案について、実施の可否や実施内容等について協議していただき、庁内委員会で最終決定したい。

現行制度の課題点については、今回と次回の会議にかけて洗い出していく。

・資料の訂正：

資料2の市民提案型及び行政提案型協働事業の「採択・不採択の決定」及び「協働事業開始に向けた準備」は、初年度の『3月』へ訂正する。

<意見>

○アンケート案について

- ・実施の可否：実施
- ・対象：平成27～30年度に採択した事業を実施した団体、及び市の担当部署 (資料9掲載のNo.1～12)
- ・設問内容：
 - ①作業負担や課題点の選択肢ごとに具体的な内容及び改善方法を記入できる欄を設ける。
 - ②課題点の選択肢にスケジュール、市の協力を加える。
 - ③制度に関する意見の自由記述欄を設ける。

○課題点について

- ・募集の周知方法：

広報での周知が遅い。募集開始月より2か月程度早く掲載した方がよい。

地域の団体等に直接働きかけ、口コミしてもらえるとよい。
- ・提案から採択までのスケジュール：

採択決定が3月下旬であるため、4月の事業開始に向けた準備が困難ではないか。

1事業の実施に3年かけて提案～報告するのは長い。

	<ul style="list-style-type: none"> ・アイデア提案の仕組み： 市民提案型や行政提案型協働事業で事業化する働きかけをしたらよい。小・中学校の総合学習等に活用してもらえないか。登録期間を定めず、無期限としてもよいのではないか。提案者の実施に限ると提案のハードルが高くなる。自らが実施しなくてもよいのではないか。 ・提案者の要件： 市内在住・在勤・在学に限らず、近隣大学に通う学生など市外も含められないか。 ・継続性： 1事業1回限りではなく、例えば3年など、数年にわたり実施できるとよい。
委員	<p><質疑> 採択する事業数の定めや、目標数はあるのか。</p>
事務局	採択事業数は定めていない。各年度の目標として、市民提案型・行政提案型協働事業をあわせて4件程度と考えている。
委員	アイデア提案とはどういうものか。
事務局	市民提案型や行政提案型協働事業への転換を前提に事業のアイデアを最長3年間登録する制度である。以前登録したアイデアには、観光資源を生み出すための事業などがあった。
事務局	<p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士見市自治基本条例の手引き 令和元年12月に富士見市市民参加手続規則及び富士見市審議会等の設置運営に関する指針、審議会等の運営及びパブリックコメントの運用に関するマニュアルを改正。改訂した富士見市自治基本条例の手引きを配付。 ・第6回推進委員会 日時：令和2年3月11日（水）午後7時～ 場所：市役所2階 市長公室
委員	・現在募集しているパブリックコメント「第二期富士見市子ども・子育て支援事業計画（案）」への意見数を把握しているか。
事務局	現在、把握していない。来年度の委員会で、実施状況の報告を行う。
4 閉 会	